

平成23年9月2日

各 位

株式会社 池田泉州銀行

中国人民元決済業務をさらに強化
～中国銀行（本店北京）東京支店に中国人民元決済口座を開設～

昨年6月にクロスボーダー決済制限が大幅に緩和、国際市場での中国人民元の存在感が高まっております。株式会社池田泉州銀行(頭取兼CEO 服部 盛隆)は、お取引先様の中国人民元決済ニーズに対してより機動的に対応することを目的に、現地金融機関の中でも貿易・外為業務について長い経験を持つ中国銀行（本店：北京）の東京支店に中国人民元決済口座を新たに開設し、中国人民元決済業務をさらに強化致します。

池田泉州銀行は、3つの成長戦略（アジアチャイナ・ゲート機能の強化、地域の先進技術育成の強化、プライベートバンキング機能の強化）を掲げ、重点のひとつとしてチャイナ・ビジネスを推進しております。中国国内への中国人民元建直接投資の解禁やクロスボーダー決済の中国全土への拡大が先月発表される等、中国人民元決済に関するニーズはより幅広くなっていくことが予想されます。

当行は、地方銀行の先陣を切って昨年7月より中国人民元のクロスボーダー決済業務を取り扱っておりますが、このような中国人民元決済の広がりに対応すべく、中国銀行の東京支店に中国人民元決済用口座を新たに開設し、中国人民元に関するお取引先の多種多様なニーズに幅広くお応えして参ります。

池田泉州銀行は、今月8日に開設5周年を迎える地方銀行唯一の蘇州駐在員事務所をはじめ、中国大手商業銀行との業務協力協定の締結等、中国現地のネットワーク充実に積極的に取り組んで参りました。今後も中国そして他のアジア地域における、中堅・中小企業をはじめとする地元企業のアジアチャイナ・ビジネス支援体制を整備・強化して参ります。

記

1：中国人民元業務強化の目的

国際市場で存在感を高める中国人民元の取扱いを強化することで、アジアチャイナ・ビジネスにおけるサポート力をより強固に、また実践的なものとし、お取引先様の様々なニーズに柔軟にお応えするため。

2：中国銀行の概要

中国大手商業銀行5行の1つ。1912年に外国為替専門銀行として設立された経緯もあり、外貨業務を中心に業務を展開。本店は北京。
総資産 104,598 億人民元、総預金 74,832 億人民元。
(2010年12月末時点)

3：口座開設予定日

平成23年9月中

以上